

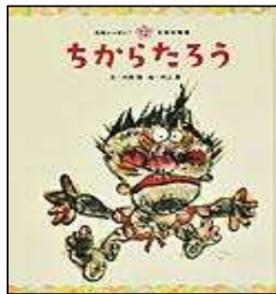
おすすめえほんリスト どきどき！わくわく！ ぼうけんのせかい

かたぎり あゆこ
片桐 亜結子 さん から

ほんかん かようび え べつぶんかん おおあさぶんかん かい たんとう
本館（火曜日）、江別分館、大麻分館のおはなし会を担当

『ちからたろう』

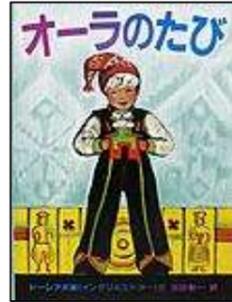
いまえ よしとも/ぶん たしま せいぞう/え
(ポプラ社)



なかま たび ちからも
仲間たちと旅をしながら、力持ち
のちからたろうが悪い化け物を
やっつける話。力強い絵と
オノマトペが楽しい 勢いのある
文に、4歳の時の私 はくびったけ
でした。

『オーラのたび』

ドーレア・イングリ/さく え
(福音館書店)



てんかい はなし
どんどん展開していく話は
読み聞かせにぴったり。
聞いている子どもたちも
オーラと一緒にスキーや
船にのったりして不思議な
旅に出かけることでしょう。

『ピートとポロのぶくぶくうみのぼうけん』

エイドリアン・レイノルズ/さく
(評論社)



ふたりはいつもいっしょ。家の中をたんけんし、
庭へぼうけんにでかけます。
ある日ポロの姿がありません。
ピートとポロのゆかいなぼうけんのお話です。

むらづみ こ
村住 とも子 さん から

え べつぶんかん かい たんとう
江別分館のおはなし会を担当

『こんなおつかいはじめてさ』

オームラ トモコ/作
(講談社)

おつかいをたのまれて、自転車で…なんとおばあ
ちゃんのいえにつくまでがぼうけんでした。
ちょっぴりたいへんなおつかいだけど、なんだか
たのしそう。

ねがみ さちえ
根上 幸栄 さん から

おおあさぶんかん かい たんとう
大麻分館のおはなし会を担当

ちきゅう
『地球をほる』
かわばた まこと さく
川端 誠/作
(BL出版)



りょこう
旅行にいこう。
じめん あな
地面に穴をほって、
ちきゅう うらがわ
地球の裏側、めざすはアメリカ！
ほって、ほって、着いたところは…。
ざんしんで子どもたちの冒険心をくすぐります。

すずき のりこ
鈴木 紀子 さん から

ほんかん かようび かい たんとう
本館（火曜日）のおはなし会を担当

『アップルパイをつくりましょ
りょうもいっしょにしちゃいましょ』
マージョリー・プライスマン/さく
(ブックローン出版)



おいしいアップルパイを作るた
め世界中を旅する女の子。
材料を集めたらおいしく作って
食べましょう。
みんなもきつとアップルパイ
大好きになりますよ。

『きょうはみんなでクマがりだ』

マイケル・ローゼン/再話
ヘレン・オクセンバリー/絵
(評論社)

パパと4人の子どもたちのたんけん。
くさはら、かわ、ぬかるみ、もり、ふぶき、ほらあな。
そらにげろ！！
クマがうしろから…いきもつけずに…でも安心。

『アラスカたんけん記』

ほしの みちお ぶん しゃしん
星野 道夫/文・写真
(福音館書店)

すこ おお ひと しぜん
少し大きな人へ。自然のきびしさの中、アラスカ
の美しさとふしぎが伝わります。明日は何が
体験できるのか、写真と記録が多くを
伝えてくれます。

子どもの読書週間 2024
ひらいてワクワク
めくってドキドキ
4/23~5/12
2024・第66回 こどもの読書週間 4/23~5/12

『めっきらもっきらどおんどん』

はせがわ せつこ さく
長谷川 摂子/作
ふりや なな/え
(福音館書店)



かんだの叫んだふしぎなじゅもん、
一度聴いたら忘れない。何回も唱えたけれど
おばけたちがまだ会えない。
会ってみたいなーって思いながら
読んでみてね。

まつやま かすこ
松山 和子 さん から

ほんかん かようび かい たんとう
本館（火曜日）のおはなし会を担当



じょうほうとしょかん ししょ
情報図書館の司書から
 ほんかん だい どようび
本館（第2土曜日）のおはなし会もきてね！！

『旅するベッド』

ジョン・バーニングム / 作
 (ほるぷ出版)



ジョージが買ってもらった小さなベッド。それは旅ができるふしぎなベッドだった！
 まほうのこたばをとなえて眠ると、心わりと浮かんで旅がはじまるよ。

『夜をあるく』 マリー・ドルレアン / 作
 (BL出版)

夏の夜、ぼくたちはねむっている町を静かに歩きはじめます。虫の声や木々のざわめき。満天の星空。夜から朝へと世界が変わってゆく瞬間がとても美しく描かれています。



『アレックスとまほうのふね』

キャサリン・ホラバード / 文
 ヘレン・クレイグ / 絵
 (徳間書店)

ぼうけん大すきなアレックス。おかあさんに「まほうのふねにのらない」とさそったよ。ふねにのったふたりは海のうえをしゅっぱつ。どんなことが起こるかな？

『いっしょにいてもいい？』

ブライアン・パッテン / ぶん
 ニコラ・ベイリー / え
 (BL出版)



世界でいちばん大きな生き物を探しにでかけた小さなネズミ。次々と出会うなかまの動物たちといっしょにさいごに見つけたものは？みんなといっしょって楽しい！

『ガリバーの冒険』

ジョナサン・スウィフト / 原作
 井上 ひさし / 文 安野 光雅 / 絵
 (文藝春秋)

ガリバーは船乗りのお医者さん。ある日、乗っていた船が大あらしでまっ二つになってしまった。流れついた所は、小人たちの国。これからどうなる？ ガリバー！

『うちゅうじんはいない！？』

ジョン・エイジー / 作・絵
 (フレーベル館)



宇宙人を探しにとある星にやってきたぼく。「かならずみつけてみせる！」と意気込みますが……。おも思わずつつこまずにはいられないユーモア絵本。

『フランクリンとルナ、月へいく』

ジェン・キャンベル / ぶん
 ケイティ・ハーネット / え
 (BL出版)



ルナの一番の友達ドラゴンのフランクリン。ある日、ふたりはフランクリンの家族を探す冒険に出ます。途中で出会ったふしぎな生き物たちに、ドラゴンのことを尋ねますが…。

『ふしぎなひきだし』

剣田 澄子 / 作 つがね ちかこ / 絵
 (金の星社)



いろんなものをいれておくのに便利なひきだし。ある日、なっちゃんの家ひきだしの中にとつぜん階段があらわれた！階段をおりてみるとそこには…？

『ほんのなかのほんのなかのほん』

ジュリアン・ベール / さく
 シモン・バイイ / え
 (くもん出版)



タイトルで「？」と思ったあなた！答えはすべて表紙の中にありますよ！絵本の中にすいこまれていくような、ふしぎな感覚になる絵本です。

『にだんべっど』

斉藤 倫・うきまる / 作 五十嵐 大介 / 絵
 (あかね書房)



わたしとおにいちゃんのべっどはにだんべっど。べっどは夜になるとふたりを乗せてちよっぴり危険な大冒険にでかけます。今夜はどこにいくのでしょうか？

『ぼくはあるいたまっすぐまっすぐ』

マーガレット・ワイズ・ブラウン / 作
 坪井 郁美 / ぶん 林 明子 / え
 (ペンギン社)

ぼくひとりで、おばあちゃんの家に行くことになった。この道を、まっすぐまっすぐ歩くとつくみたい。怖くないといいなあ。さあ、たどりつけるかな？

『こんとあき』



林 明子 / さく
 (福音館書店)

『てんのくぎをうちにいったはりっこ』

かんざわ としこ / さく ほりうち せいいち / え
 (福音館書店)



「ぼくだ。ぼくがいく」まるてんじょう丸天井をささえるてんのくぎがゆれている。あのくぎがぬけおちたら、この世は終わりだ。はりねずみのはりっこが勇気を胸にちょうせんします。